

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 3 部門第 2 区分  
【発行日】平成 17 年 5 月 12 日 (2005.5.12)

【公開番号】特開 2001-187729 (P2001-187729A)  
【公開日】平成 13 年 7 月 10 日 (2001.7.10)  
【出願番号】特願 2000-349024 (P2000-349024)  
【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 K 31/08  
A 6 1 K 9/08  
A 6 1 K 47/10  
A 6 1 K 47/14

【F I】

A 6 1 K 31/08  
A 6 1 K 9/08  
A 6 1 K 47/10  
A 6 1 K 47/14

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 6 月 25 日 (2004.6.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一定量のセボフルランの貯蔵方法であって、該方法は、内部空間を規定する容器であって、かつ該容器により規定される該内部空間に隣接する内壁を有する容器を供する工程、一定量のセボフルランを供する工程、該容器の該内壁をルイス酸抑制剤で被覆する工程、及び該一定量のセボフルランを該容器によって規定される該内部空間内に配置する工程を含んでなることを特徴とする方法。

【請求項 2】

上記ルイス酸抑制剤が、水、ブチル化ヒドロキシトルエン、メチルパラベン、プロピルパラベン、プロボホール、及びチモールからなる群から選択されることを特徴とする、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

セボフルラン貯蔵用容器であって、該容器が内部空間を規定し、かつ該容器により規定される内部空間に隣接する内壁を有する容器であり、更に該内壁がルイス酸抑制剤により被覆されている容器。

【請求項 4】

上記ルイス酸抑制剤が、水、ブチル化ヒドロキシトルエン、メチルパラベン、プロピルパラベン、プロボホール、及びチモールからなる群から選択されることを特徴とする、請求項 3 に記載の容器。